

平成24年度
私立学校実務者研修会
私学の教育課程と学習指導要領（東日本）研修会
 ー新学習指導要領に対応した「学習評価」と「英語授業」ー
実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所
 後援 日本私立中学高等学校連合会
 後援 日本私立小学校連合会

— はじめに —

今回の私学の教育課程と学習指導要領研修会は、「新しい学習指導要領に対応した評価の在り方」、「新しい学習指導要領に対応した英語の授業」についての2つのテーマを取り上げました。

2つのコースは、別の会場にて実施しますので、申し込み時に参加されるコースをお知らせください。

Aコースは、「新しい学習指導要領に対応した評価の在り方」です。いま、学校における評価の意義と活用の再認識が重要な課題となっています。観点別学習状況評価や目標標準評価など、多様な視点から評価の問題と課題を考え、確かな学力を育てる実践につながる理論と実践が求められています。そこで、文部科学省第5期中央教育審議会の副会長として「児童生徒の評価の在り方について報告書」および「児童生徒指導要録」をまとめられた評価の専門家である梶田叡一先生に、「確かな学力の育成と評価のあり方（仮題）」のご講演を頂きます。その後、「新しい学力観に対応した評価を考える」として、私立学校における評価を考えます。そして、研究協議として「私立学校における評価の考え方と実践」をテーマに、協議および情報交換の場を設けました。

Bコースは、「新しい学習指導要領に対応した英語の授業」です。新学習指導要領には「授業は英語で行うことを基本とする」と記述され、高等学校での英語教育は来年度から大きく変化することになります。一方、昨年示された文科省の提言「国際共通語としての英語力向上のための5つの提言と具体的施策」では、生徒の英語力向上と共に教員の資質向上にも触れられており、英語教育は大きな変革の時代を迎えています。本コースでは講演と共に具体的な「英語による授業」の実践演習を通して、現場ではこのような大きな変革にどう対応していくかを研修します。

会 期 平成24年11月10日（土）

会 場 飯田橋レインボービル

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 TEL 03-3260-4791

参加対象者 全国の私立小学校・中学・高等学校・中等教育学校の教務担当者および英語科教員

募集人員 Aコース80名、Bコース80名

基本日程

		10:00 10:30	12:00 13:00	14:30 15:00	15:00 15:15	16:45 17:00	
11月10日 (土)	受付 開 会 式	Aコース 評価の在り方					
		講演1	昼 食	講演2	休 憩	研究協議（協議および情報交換） 私立学校における評価の考え方と実践	閉 会 式
		確かな学力の育成と 評価のあり方(仮題)		新しい学力観に対 応した評価を考える			
		Bコース 英語の授業					
講演1	昼 食	ワークショップ	休 憩	研究協議(協議および情報交換) 英語による英語の授業	閉 会 式		
子どもはどうやって言 葉を習得するのか：外 国語教育への示唆		Teacher Talk: Th eory and Practice				講義2 世界の教員 を結ぶサイ トの紹介(仮題)	

※西日本（神戸市・兵庫県私学会館）でも11月17日（土）に、同じ内容で開催します。日程に応じて、都合のよい方でご参加いただけます。

※日程等につきましては、都合により一部を変更することがありますので、その節はご了承下さい。

※閉会式にて修了証をお渡しいたします。

研修内容・講師・指導員等（日程順）

●Aコース 「新しい学習指導要領に対応した評価の在り方」

講演1. 「確かな学力の育成と評価のあり方（仮題）」

講師：梶田 勲 一 } 奈良学園法人本部常勤理事（高等教育担当）・文学博士
第5期中央教育審議会委員〔文部科学省〕
副会長・初等中等教育分科会長・教員養成部会長・教育課程部会長など、「全国学力・学習状況調査分析活用専門家会議」座長

講義2 「新しい学力観に対応した評価を考える」

講師：山路 進（日本私学教育研究所 主任研究員）

研究協議 テーマ「評価」

講師：山路 進（日本私学教育研究所 主任研究員）

講師：大森 隆 實（日本私学教育研究所 専任研究員）

●Bコース 「新しい学習指導要領に対応した評価の英語の授業」

講義1. 「子どもはどうやって言葉を習得するのか：外国語教育への示唆」

講師：和泉 伸 一（上智大学外国語学部英語学科 教授）

ワークショップ 「Teacher Talk: Theory and Practice」

講師：和泉 伸 一（上智大学外国語学部英語学科 教授）

講義2. 「世界の教員を結ぶサイトの紹介（仮題）」

講師：河合 千 尋（British Council）

研究協議 テーマ「英語による英語の授業」

講師：山崎 吉 朗（日本私学教育研究所 専任研究員）

◆参加申込方法

①. 参加申込書を、日本私学教育研究所へ郵送または、FAXでお送りください。

【送付先・問い合わせ先】 一般財団法人日本私学教育研究所 実務者研修係

高山博通 E-mail takayama@shigaku.or.jp

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

- ・参加申込書は、一人1枚必要事項をご記入ください。複数のご参加の場合はコピーしてください。
- ・参加申込書の記載事項については、本研修以外の目的で利用することはありません。
- ・締切日 平成24年11月2日（金）

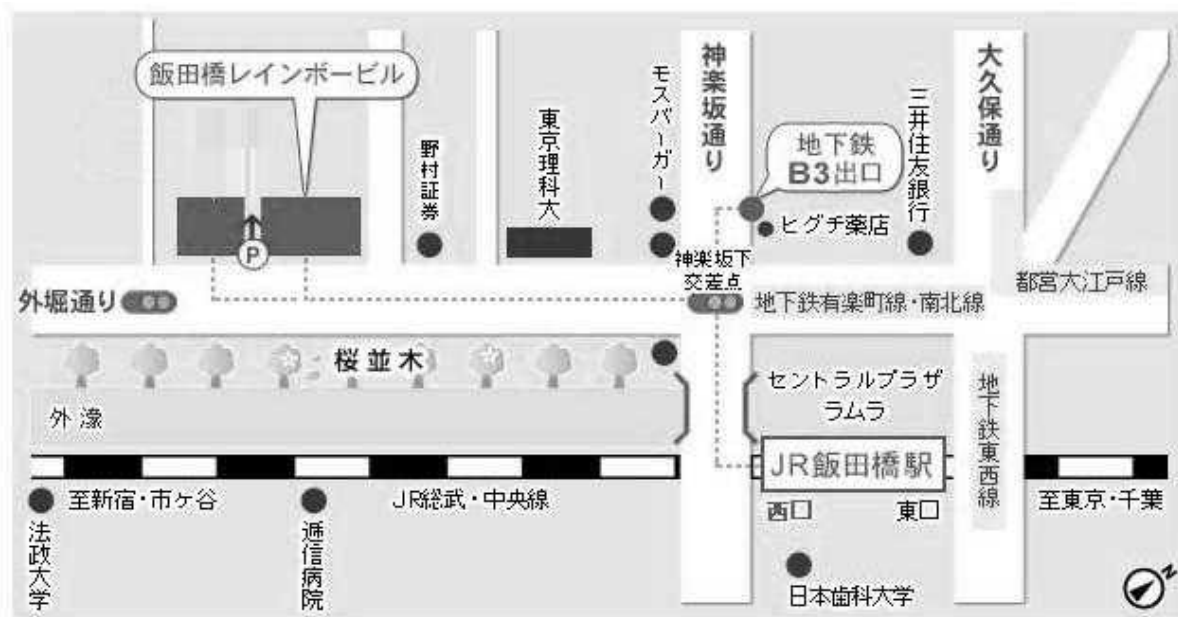
②. 参加確認書および参加費送金用振り込み用紙をご送付いたしますので、参加費を日本私学教育研究所宛てに、送金（振り込み）してください。

- ・参加費 10,000円〔参加会費、昼食代を含む〕（1人当たり）
- ・指定払込票の「振替払込金受領証」をもって領収証に代えさせていただきます。
- ・領収証が必要な場合には、別途発行いたしますので、上記「実務者研修係」までご連絡ください。
- ・研修会に不参加の場合、いったん納入された参加費用は、全額返金できないことがあります。また、返金の清算は研修会終了後となりますので、あらかじめご承知おきください。

◆参加に際しての注意

1. 参加確認証 参加確認証は参加者本人が持参して、研修会当日受付にご提示ください。万一、お手元に届かない場合は、標記「実務者研修係」に連絡のうえ、当日その旨を受付にお申し出ください。
2. 来場方法 公共交通機関をご利用下さい。

飯田橋レインボービル道順案内



J R 総武線「飯田橋」駅西口または、地下鉄有楽町線・南北線・大江戸線「飯田橋」駅のB3出口から徒歩5分。

東京駅より

J R 中央線快速（オレンジ色車両）乗車、「御茶ノ水」で総武線各駅停車（黄色車両）に乗り換え、2駅。

羽田空港より

モノレールで「浜松町」まで行き、J R 山手線（緑色車両）乗車、「秋葉原」で総武線各駅停車（黄色車両）に乗り換え、3駅。

平成24年度 私立学校実務者研修

私学の教育課程と学習指導要領(東日本)研修会

参加申込書

[133-]

受講希望 コース	Aコース（評価の在り方） Bコース（英語の授業）		※どちらかに必ず○を付けてください。
都道府県名	学校名		
学校所在地 〒			
		TEL	FAX
ふりがな 参加者氏名	(男 女) (年齢 歳)	緊急連絡先(自宅・携帯電話番号等連絡が取れるところ)	
職名	担当教科(小学校は担任学年)	校務分掌(委員会)	
メールアドレス:当研究所からの研修会案内等のメール配信希望の方は、メールアドレスをご記入ください。(携帯電話のメールは不可)			
一般財団法人 日本私学教育研究所 御中		平成 24 年	月 日
上記の通り申し込みます。		学校長氏名	印
【通信欄】			

● 参加費の送金について

- この申込書をお送りいただいた後、参加確認証に同封して指定払込票（コンビニエンスストア支払い、手数料無料）を送付いたしますので、指定払込票にて送金をお願いいたします。
- 指定払込票の払込受領証をもって領収書にかえさせていただきます。

※太線枠内に必要事項を記入、○印をしてください。記入は一人につき一枚の申込書でお願いします。複数お申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。FAX又は郵送でお申し込みください。

送付先FAX番号 03-3222-1683

※FAX送信状は不要です。